

技術シーズプレゼンテーション in 新発田 活動報告

平成21年8月25日（火）に新発田市の新潟職業能力開発短期大学校で技術シーズプレゼンテーション in 新発田が開催されました。県内外の製造業、官公庁、教育機関等を中心に157名の参加がありました。

開会式では、平塚剛一新潟職業能力開発短期大学校長、柳 和久長岡技術科学大学NTIC長、西村伸也新潟大学地域共同研究センター長に続いて高田孝次校長から開会の挨拶があり、新発田地域での開催に大きな期待が寄せられました。

プレゼンテーションでは、人間・環境分野とモノづくりの分野の2会場で、各教育機関からの発表が行われました。本校からは、菅原正義物質工学科教授と山岸真幸機械工学科准教授が人間・環境分野で発表し、のべ75名の方が聴講し、1件の技術相談がありました。

アーデギャレ・ベルナールに会場を移して行われた交流懇談会では、片山吉忠新発田市長(代理 小山弘副市長)、渡邊廣吉聖籠町長からご挨拶をいただいた後、片桐裕則地域共同テクノセンター長が乾杯の発声を行い、和やかな雰囲気の中で交流を深めました。



開会式で挨拶をする高田校長



長岡高専ポスター展示



山岸准教授の発表



菅原教授の発表